

# 減災ニュース

## 和田三丁目東町会

減災プロジェクトチーム 情報IX

### スタンドパイプとは

区では今年度より、区内の震災救援所（小中学校）67ヶ所にスタンドパイプを設置致しました。当町会近隣では杉十及び高南の備蓄倉庫に各1本配備されています。また、来年度からは各町会にも貸与される予定で、地域住民による初期消火活動の主力ツールとして期待されています。スタンドパイプとは、消火栓に接続することにより水道管の圧力で放水できる非常に軽量、簡便な装置です。当然、大地震により水道管まで破損した場合には役にたちませんが、水道が生きていれば100リットル/分で10～20mの距離まで放水能力があります。市民の使う初期消火ツールとしては強力なもので、扱いやすさの点からも有効な器具といえます。

### スタンドパイプセット内容

**消火栓鍵 キー** マンホールの蓋を開ける緑色に塗られた十字型の鉄棒で、一端が黄色くなっています。マンホールの蓋は重いですが、この器具を使うことにより、てこの要領で比較的簡単に開けられます。

**スタンドパイプ本体** 水道管に接続するパイプです。マンホールの中にある消火栓に接続するとマンホールから直立したパイプとなり、ここにホースを接続します。

**スピンドルドライバー** マンホール内の四角い突起に差し込み、水道管とスタンドパイプの接続部分の栓を開閉する黒く塗られたT字型の鉄棒です。ご家庭の蛇口のひねる部分に相当します。

**ホース** 20mのホースが2本あります。スタンドパイプとの接続はガスのホースの接続と同様、カチッとはめ込むだけです。ホースの連結も同様の要領で接続できます。

**筒先** 噴霧ノズル、ホース先端に接続する金属製の筒です。先端の放水部分を回すことにより、放水をシャワー状やジェット状にコントロールできます。

### 消火栓とは

もともとは水道管検査用のマンホールを消火活動にも活用できるように転用したもので、当町会には19ヶ所の消火栓があります。消火栓として使えるマンホールは周囲が黄色いペンキで塗ってあり、蓋には消火栓の文字がありますので、ご自分の家の近くの道路に黄色表示のマンホールがどこにあるか確認しておいてください。また、当町会では「減災設備ウォーキングマップ」という町会地図を作成いたしましたので、消火栓の位置確認や災害時に活用できる設備の場所の確認にご活用ください。消火栓マンホールの中には水道管に直結した消火栓（丸い筒の突起）と開閉部（四角い突起）があります。



スタンドパイプ  
スピンドルドライバー  
筒先ノズル  
ホース  
水栓キー



お問い合わせ 松尾 03-5932-0083

